

平成28年度 学年 [中1] 教科 [音楽]

科目・分野	週時間数	クラス	担当者	
音楽	1	ABC	本田	
目 標	①音楽に親しみ、音や音楽の美しさを感じとること。 ②音色、リズム、メロディー、ハーモニーと音とのかかわり合い、形式、速度、強弱の働きを知ること。 ③合唱や器楽の合奏を通じて、音を表現する力をつけること。			
大切に育てたいもの	関心、意欲、態度	感受性	技能	鑑賞
	音楽を聴いたり、演奏したりすることを楽しむ心	歌詞の内容や曲のイメージ、合奏の響きを感じとる力	一人で演奏する役割を果たしながら、全体で合わせる力	曲のしくみについて理解し、楽曲を深く鑑賞する力

学期	考査	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期	期末	<発声基本練習> 腹式呼吸法の練習 <楽典の学習> 音階のしくみ・音楽用語 <歌唱教材> 「校歌」「聖歌」 「リズム譜と音符の楽譜」 「虫のこえ」 「棒が一本あったとき」 <鑑賞教材> 「魔王」	<ul style="list-style-type: none"> 発声方法や歌う時の正しい姿勢などの基本的な注意点について学びます。 小学校で学んだ楽典の知識の内容を確かめ、さらにくわしく発展させます。 音程やリズムを正しく歌えるように練習します。 無伴奏や輪唱の曲を通じて、ハーモニー感を体感します。 ドイツ歌曲やロマン派の音楽について学びます。
二学期	期末	<校内音楽会への取り組み> 女声二部合唱曲 「エーデルワイス」 「フォーエヴァー」 <リコーダー教材> 「喜びの歌」「かつこう」 「メリーさんのひつじ」 「カノン」 <鑑賞教材> 「春」	<ul style="list-style-type: none"> パートリーダーを中心に自主的に練習をし、曲を発表出来るように仕上げます。 旋律とハーモニーの響きによるフレーズの特徴について知り、曲の成り立ちについて学びます。 アルトリコーダーの基本的な演奏方法や運指を身につけます。 バロック音楽や使用されている楽器の特徴などを聴き取ります。
三学期	期末	<歌唱教材> 「浜辺の歌」 <鑑賞教材> 箏曲「六段の調べ」 尺八曲「巢鶴鈴慕」 <リコーダー教材> 「アニー ローリー」 「オーラ リー」「虹の彼方に」 「ラヴァース コンチェルト」	<ul style="list-style-type: none"> アルトリコーダーの旋律や和音に支えられた旋律の美しさを感じ取り、なめらかな歌い方を工夫します。 日本楽器の音色や表現方法を学びます。 サミングが必要な音の運指を学び、楽曲のレパートリーを増やします。
評価の方法		定期テスト(各学期末)、実技テスト、授業態度、提出物で評価します。	
学習活動の特徴		表現、鑑賞の音楽活動を中心に授業を進めます。	
授業の形態		クラス単位の一斉授業、グループ練習、実技実習	
使用教科書		中学生の音楽1、中学生の器楽(教育芸術社)	
使用副教材		音楽のキャンパス1(教育芸術社)、賛歌	
用意するもの		教科書、リコーダー、プリント、副教材	
備 考		特になし	